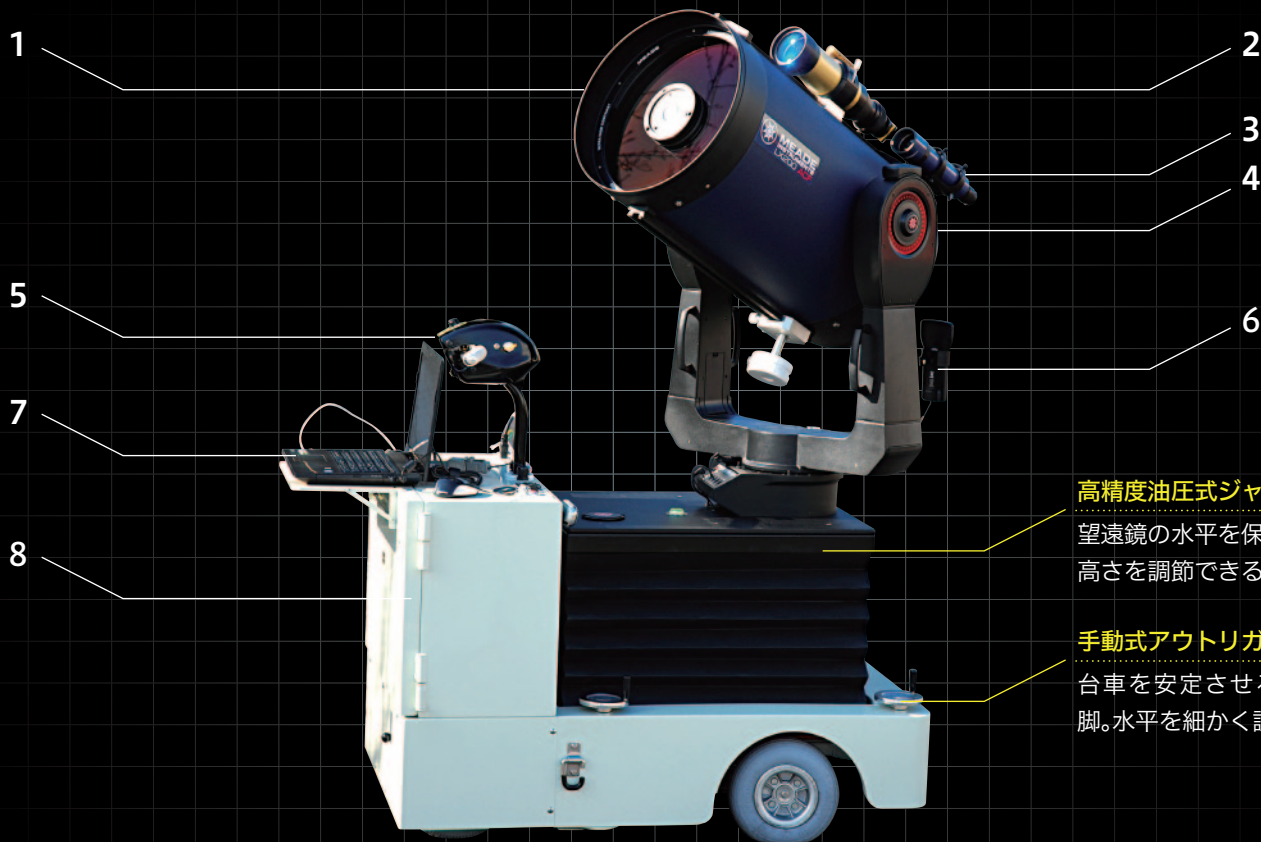


# 最新技術が詰まった“いとしま天文台”



## 高精度油圧式ジャッキ

望遠鏡の水平を保ったまま、高さを調節できる

## 手動式アウトリガー

台車を安定させるための補助脚。水平を細かく調整可能。



## 1. メイン鏡

口径35cm、焦点距離3500mmの反射式望遠鏡。内部の凹面鏡を使って星などの光を集める。



## 2. 同架望遠鏡

太陽を観察できるように特殊なフィルターが内蔵されている。16倍～66倍まで調整可能。



## 3. 照準鏡

倍率の高いメイン鏡に変わり、倍率の低いこの望遠鏡を使って、およその位置決めをする。



## 4. 接眼レンズ

ここを交換することでメイン鏡の倍率を70倍～700倍まで調整可能。



## 5. ハンドル

望遠鏡を載せている台車を操作する。前進だけでなく後退することも可能。



## 6. 操作リモコン

ピント調節や、手動では困難なミリ単位での角度調節が可能。星座の位置情報なども内蔵。



## 7. ノートパソコン

画面上に星座や天体の画面が表示され、ターゲットにセットすると望遠鏡が自動で追尾する。



## 8. バッテリー

中央が台車用、その左右がメイン鏡用。常時3個搭載する。